

原水爆禁止 2008 年世界大会 8月4~6日 広島

あきる野代表報告集会

2008年9月7日(日) pm2:00~4:40

あきる野市中央公民館1階 第1研修室

主催＝原水爆禁止あきる野協議会



核兵器廃絶へ新たな決意をこめて

2010年の核不拡散条約(NPT)の再検討会議に向けてたたかいを進め、草の根の運動で、核兵器のない世界を現実しましょう!

●スケジュール●

- **あいさつ** (pm2:00~2:10)
原水爆禁止あきる野協議会理事長 瀬沼 辰正
- **2008年世界大会参加報告** (pm2:10~3:00)
報告 あきる野代表 ◎大谷 由美子さん
◎荒井 泰子 さん
討議 新署名『核兵器のない世界を』の
署名運動をどうすすめるか。
- **休憩** (pm3:00~3:10)
- **DVD “ヒロシマ ナガサキ” 上映**
(pm3:10~4:40)

ドキュメンタリー

“ヒロシマ ナガサキ”

WHITE LIGHT/BLACK RAIN: THE DESTRUCTION OF
HIROSHIMA AND NAGASAKI

— 白い光 黒い雨 あの夏の記憶 —

63年前、あの原爆の閃光と爆風の中で・・・そして、そのあとに何が起きていたのか。被爆者はいかに今日まで生きて来たか。これまで何も知らされてこなかった米国民に大きな衝撃をあたえた作品です。

原爆投下は『戦争終結のためにやむを得なかった』のか？ 直接、間接に原爆投下に手を下した米国の人々は、いま、キノコ雲の下の現実と原爆投下の持つ意味に正面から向きあう・・・。

エイズや麻薬など社会問題のドキュメンタリーでアカデミー賞を受賞する作家ステーブン・オカザキ氏の2007年の作品です。